

学校法人開智学園誘致に関する決議

昨年8月に学校法人開智学園からつくばみらい市議会に対し、12年一貫教育の「総合部」として組織する小学校、中学校、高等学校の設立に関する計画の提案が示されました。

計画地は、関東鉄道新守谷駅東側に隣接する、つくばみらい市及び守谷市にまたがる約10万平方メートルの土地であります。

学校法人開智学園は、「21世紀の国際社会に貢献できる、心豊かな、創造型・発信型のリーダーの育成」を目指し、創造型教育で私立学校としての独自性を推進するとともに特色ある教育を実施・展開しています。

つくばみらい市においては、今後、一貫教育など多様な教育環境が求められることが想定され、地域の未来を担う子供達に様々な学習選択の幅を提供することは、つくばみらい市総合計画に掲げる「個性きらめく学び合いのまち」の趣旨に合致するものであります。

また、学校法人開智学園の設立により多くの児童・生徒及び関係者がつくばエクスプレスを経由してつくばみらい市に集まってくることが予想され、計画地周辺のみならず、つくばみらい市のにぎわい創出や活性化が期待できるとともに、地域の定住化促進にもなります。

更に、今定例会に提出された「学校法人開智学園の誘致を求める請願」が示すとおり、同学園の誘致は、地域住民の願いでもあります。

このように、学校法人開智学園の設立は教育環境の充実及び地域の活性化においてつくばみらい市の発展に貢献するものであり、つくばみらい市議会は、学校法人開智学園の設立を積極的に支援するものであります。

よって、つくばみらい市執行機関にあっては、茨城県に対して積極的な誘致支援を行うよう働きかけるとともに、つくばみらい市議会と一体となって学校法人開智学園を支援し、早期開校を目指すことを要望する。

平成23年6月13日

つくばみらい市議会